



## 2023年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年5月11日

上場会社名 助川電気工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7711 URL <https://www.sukegawadenki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 光俊

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 深澤 優

TEL 0293-23-6411

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日

配当支払開始予定日 2023年6月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年9月期第2四半期の業績(2022年10月1日～2023年3月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	2,333	3.4	307	7.5	316	4.3	221	3.2
2022年9月期第2四半期	2,414	25.5	332	82.9	330	76.2	228	76.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第2四半期	39.31	
2022年9月期第2四半期	38.96	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
2023年9月期第2四半期	6,202		3,363			54.2
2022年9月期	6,674		3,641			54.6

(参考)自己資本 2023年9月期第2四半期 3,363百万円 2022年9月期 3,641百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期		13.00		14.00	27.00
2023年9月期(予想)		14.00		14.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年9月期の業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,539	4.8	479	7.6	472	0.7	293	10.0	52.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2022年12月6日付で自己株式の取得を行っております。2023年9月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期2Q	5,870,000 株	2022年9月期	5,870,000 株
期末自己株式数	2023年9月期2Q	355,067 株	2022年9月期	1,567 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期2Q	5,632,766 株	2022年9月期2Q	5,868,477 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
3. その他 .....	10
生産、受注および売上の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2022年10月1日～2023年3月31日)は、エネルギー関連事業におきまして、原子力関連製品の増加がありました。研究機関向け核融合関連製品が計画の遅れにより低調に推移したことにより、売上高は8億7千2百万円(前年同四半期比9.8%減)、セグメント利益(営業利益)は1億9千2百万円(前年同四半期比10.1%減)となりました。

産業システム関連事業におきましては、温度センサー及び加熱機器等の半導体製造装置関連製品は一部に在庫調整の動きが見られるものの、ほぼ順調に推移したことにより、売上高は13億8千3百万円(前年同期比0.5%増)、セグメント利益(営業利益)は2億8千8百万円(前年同期比4.8%増)となりました。

この結果、売上高は23億3千3百万円(前年同四半期比3.4%減)、営業利益は3億7百万円(前年同四半期比7.5%減)、経常利益は3億1千6千万円(前年同四半期比4.3%減)、四半期純利益は2億2千1百万円(前年同四半期比3.2%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

総資産は、前事業年度末に比べ4億7千2百万円減少し、62億2百万円となりました。これは主に売掛金等の売上債権が増加した半面、現金及び預金、繰延税金資産(投資その他の資産)が減少したことによるものであります。

## (負債)

負債は、前事業年度末に比べ1億9千3百万円減少し、28億3千8百万円となりました。これは主に、電子記録債務等の仕入債務、短期借入金が増加した半面、1年内償還予定社債、役員退職慰労引当金および未払法人税等が減少したことによるものであります。

## (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ2億7千8百万円減少し、33億6千3百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加した半面、自己株式の取得によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ6億3千万円減少し、5億4千1百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3千9百万円の減少(前年同四半期は4億2千3百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期純利益の計上(316百万円)および仕入債務の増加(86百万円)があった半面、売上債権の増加(△247百万円)、法人税等の支払額(△126百万円)および役員退職慰労引当金の減少(△74百万円)によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、6千4百万円の増加(前年同四半期は4千9百万円の減少)となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入(56百万円)によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億5千5百万円の減少(前年同四半期は8千6百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入による収入(100百万円)があった半面、自己株式の取得による支出(△456百万円)、社債の償還による支出(△214百万円)および配当金の支払額(△81百万円)によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきまして、2022年11月10日に公表しました業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,172,466	541,591
受取手形、売掛金及び契約資産	1,526,675	1,682,171
電子記録債権	286,139	378,588
商品及び製品	191,869	159,632
仕掛品	382,476	324,279
原材料及び貯蔵品	501,136	615,336
その他	13,436	10,822
流動資産合計	4,074,201	3,712,421
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	647,558	623,975
土地	851,644	851,644
その他（純額）	290,034	281,581
有形固定資産合計	1,789,237	1,757,201
無形固定資産	45,107	40,745
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	765,769	691,934
固定資産合計	2,600,114	2,489,881
資産合計	6,674,315	6,202,303
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	424,615	430,850
電子記録債務	197,412	277,521
短期借入金	690,000	790,000
1年内償還予定の社債	228,000	28,000
未払法人税等	138,779	69,405
賞与引当金	76,590	79,490
その他	227,889	246,460
流動負債合計	1,983,286	1,921,728
固定負債		
社債	488,000	474,000
退職給付引当金	187,984	142,879
役員退職慰労引当金	352,736	278,288
その他	20,583	21,931
固定負債合計	1,049,303	917,099
負債合計	3,032,590	2,838,827

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	654,553	654,553
利益剰余金	2,014,531	2,153,778
自己株式	△969	△457,338
株主資本合計	3,589,215	3,272,093
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	52,508	91,381
評価・換算差額等合計	52,508	91,381
純資産合計	3,641,724	3,363,475
負債純資産合計	6,674,315	6,202,303

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
売上高	2,414,395	2,333,136
売上原価	1,739,145	1,633,424
売上総利益	675,250	699,711
販売費及び一般管理費	342,734	392,063
営業利益	332,515	307,647
営業外収益		
受取利息	1,500	921
受取配当金	3,792	3,661
投資有価証券売却益	—	561
雇用調整助成金	2,630	—
補助金収入	10,515	—
保険解約返戻金	—	13,130
その他	3,179	6,042
営業外収益合計	21,617	24,316
営業外費用		
支払利息	6,271	6,041
投資有価証券売却損	980	8,990
固定資産除却損	15,560	0
休業手当	502	—
その他	145	515
営業外費用合計	23,459	15,548
経常利益	330,674	316,415
税引前四半期純利益	330,674	316,415
法人税、住民税及び事業税	108,853	58,359
法人税等調整額	△6,840	36,651
法人税等合計	102,013	95,011
四半期純利益	228,660	221,404



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	330,674	316,415
減価償却費	77,702	68,036
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,813	2,900
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,400	△45,105
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,413	△74,448
受取利息及び受取配当金	△5,292	△4,583
支払利息	6,271	6,041
売上債権の増減額 (△は増加)	△179,717	△247,944
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△40,364	△23,765
仕入債務の増減額 (△は減少)	270,696	86,344
投資有価証券売却損益 (△は益)	980	8,429
固定資産除却損	15,560	0
保険解約返戻金	—	△13,130
契約負債の増減額 (△は減少)	10,857	3,082
その他	△25,778	704
小計	479,216	82,978
利息及び配当金の受取額	5,292	4,584
利息の支払額	△6,256	△6,054
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△69,518	△126,748
その他	15,246	5,597
営業活動によるキャッシュ・フロー	423,980	△39,642
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△76,529	△23,950
無形固定資産の取得による支出	△1,307	△267
投資有価証券の取得による支出	△29,941	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	28,131	56,377
貸付金の回収による収入	30,000	1,000
保険積立金の解約による収入	—	31,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,646	64,490
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	900,000	1,000,000
短期借入金の返済による支出	△900,000	△900,000
社債の償還による支出	△14,000	△214,000
自己株式の取得による支出	—	△456,368
配当金の支払額	△69,954	△81,435
その他	△2,652	△3,918
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,606	△655,722
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	287,726	△630,874
現金及び現金同等物の期首残高	998,836	1,172,466
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,286,562	541,591

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年12月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式353,500株の取得を行いました。この結果、第2四半期累計期間において自己株式が456,368千円増加し、第2四半期会計期間末において自己株式が457,338千円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、当該会計基準適用指針の適用が四半期財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	エネルギー 関連事業	産業 システム 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	967,744	1,376,905	2,344,650	69,745	2,414,395	—	2,414,395
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	967,744	1,376,905	2,344,650	69,745	2,414,395	—	2,414,395
セグメント利益又は 損失(△)	214,455	275,404	489,860	△2,974	486,886	△154,370	332,515

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△154,370千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	エネルギー 関連事業	産業 システム 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	872,563	1,383,315	2,255,878	77,257	2,333,136	—	2,333,136
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	872,563	1,383,315	2,255,878	77,257	2,333,136	—	2,333,136
セグメント利益又は 損失(△)	192,888	288,515	481,404	△2,257	479,147	△171,499	307,647

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△171,499千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

生産、受注および売上の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エネルギー関連事業	845,722	86.3
産業システム関連事業	1,432,182	94.7
その他	11,261	87.1
合計	2,279,030	91.4

(注) 1 その他のうち飲食店は記載しておりません。  
2 金額は、販売価格によっております。

② 受注実績

当第2四半期累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エネルギー関連事業	640,080	64.6	1,844,982	145.8
産業システム関連事業	1,196,958	67.7	1,710,419	111.4
その他	1,126	87.1	—	—
合計	1,838,165	66.6	3,555,401	127.0

(注) その他のうち飲食店は一般消費者へ直接販売する飲食事業を行っておりますので、記載しておりません。

③ 売上実績

当第2四半期累計期間における売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エネルギー関連事業	872,563	90.2
産業システム関連事業	1,383,315	100.5
その他	77,257	110.8
合計	2,333,136	96.6

(注) 主な相手先別の売上実績および当該売上実績に対する割合

相手先	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	売上高 (千円)	割合 (%)	売上高 (千円)	割合 (%)
(株)シンワパネス	354,683	14.7	411,854	17.7
国立研究開発法人 量子科学技術 研究開発機構	356,058	14.7	149,770	6.4